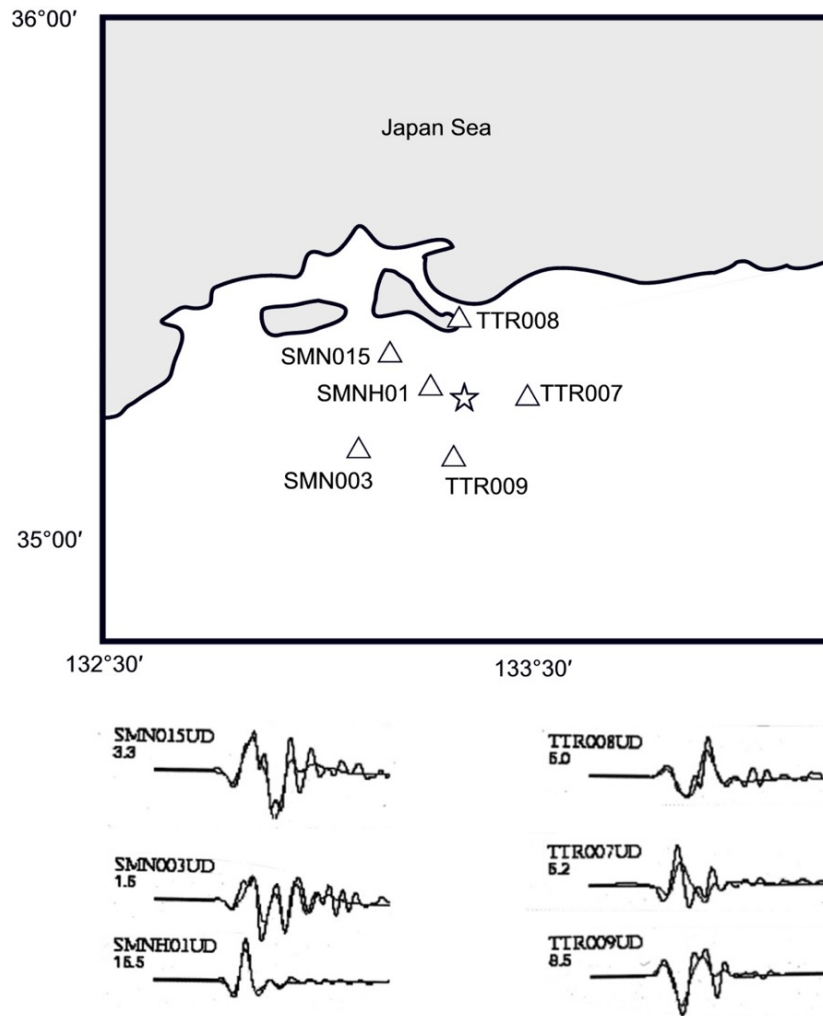


地球内部物理学 課題8

鳥取県西部地震 M7.3 (2000.10.8)



- (1) 地震計記録の上下動から 6 つの観測点における押し引きを求め、図の三角形を用いて押し引き分布を表しなさい(押し: 黒, 引き: 白)。
- (2) 震源(星)を通る2つの直線(互いに垂直)を引き、押し引き分布の4象限を示しなさい。なお、この地震の震源断層は横ずれ断層であることが分かっている。
- (3) 鳥取県西部地震の震源断層では、10 年以上たった今でも余震と考えられる地震が活発に起きている。防災科学技術研究所のホームページ(www.bosai.go.jp)で、西日本の最近 30 日間の震源分布を調べ、(2)で引いた直線のうち震源断層の走向に相当する方を太線で示しなさい。また、この断層を境にして両側が滑ったと考えられる向きを矢印で示しなさい。